

## 手打ちそば伝道師技能検定デモンストレーター選考会開催結果について

手打ちそば伝道師技能検定制度の普及・発展のため、技能検定会、そばまつり等のイベントで技能の模範演技をするデモンストレーターを選考する「第 1 回手打ちそば伝道師技能検定デモンストレーター選考会」を開催しました。

- 1 日時 令和 4 年 3 月 26 日(土)10:00～
- 2 会場 埼玉県県民活動総合センター
- 3 選考会の位置づけ 「手打ちそば伝道師技能検定デモンストレーターに関する要項」(令和 4 年 1 月 27 日理事会議決)に基づき開催する。
- 4 対象者 師範又は准師範でデモンストレーターとして任命を希望する者
- 5 実施種目 四段課題(粗挽き 10 割)、五段課題(郷土そば)、六段課題(さらしな)
- 6 出場者数 四段課題 2 名、五段課題 6 名、六段課題 3 名
- 7 選考基準 出場者に下記を事前に通知しました。

基本的に検定基準要項の規定を適用しますが、そばづくり技能検定制度の主旨を理解し、技能検定制度の普及・発展に寄与していただくデモンストレーターとしての技能を有するか総合的に判定します。

### 8 選考委員

阿部成男	師範、代表理事
小川伊七	師範、副代表理事
小山周三	師範、副代表理事
島村良三	師範、理事、技能検定部長
梶川光二	師範、執行役員(技能検定部)
原口玉枝	准師範、執行役員(技能検定部)

- 9 選考結果 デモンストレーターとして任命した方  
四段課題 該当者なし  
五段課題 岡田辰夫(NPO 法人熊谷そば打ち会)、岸 正明(野老澤そば打ち会)、渡部千代子(杉戸麺打愛好会 小川道場)  
六段課題 柴崎友子(杉戸麺打愛好会 小川道場)

### 10 選考を終わって(阿部)

- ◆ 前例のない選考会で、応募していただける方があるかどうか不安もあったが、12 名の応募(前日、急な都合により 1 名の出場辞退があり 11 名の出場)があって安堵しました。
- ◆ 出場者の方も不安もあったと思いますが選考する委員も同様であった。基本的には技能検定会の採点方式ですが、段位ごとの合格基準点は意識せずに減点していき、さらに、全体のリズムや所作を加味することとし、切揃い率も 6 人の平均で統一しました。
- ◆ 1 組 5 人と 6 人の試技者を 6 人の選考委員で詳細に拝見することができた半面、試技者は、通常、師範・技能検定員でもあり、立場の違いによるプレッシャーがあったと推測され、思わぬ失敗をしてしまう方も見受けられた。また、清掃に使う布

巾等の扱いなどずさんな方も散見され、デモンストレーターともなれば衛生管理も含めてきめ細かい気配りが求められます。

- ◆ 出場者は流石に高い技能の方ばかりでそれぞれの合格基準点は満足していましたが、選考委員としては、「多くの人前で、そばネットジャパンの師範、准師範の代表として各段位における技能の見本となる演技が期待できるか」という視点から、結果的にデモンストレーターとしての任命は 4 人となったことはある意味厳しかったかもしれません。
- ◆ 今回は初めての選考会でもあり、人数割りの関係で四段と六段を同じ組で実施したが厳密には課題別が望ましいなど今後に向けて試技の方法や選考基準などについてより開かれた選考会にしていき、多くの師範、准師範が楽しくチャレンジできる制度にしていく必要があると思います。
- ◆ このデモ選と師範研修会を兼ねて開催したことにより、師範の皆さんはデモ選の見学とその後の実技研修会によって、個別指導を受けた方はもちろん、その指導状況を見学して意見交換をしたことで、改めて、日常の研鑽が大切であるかを実感されたのではないかと思います。

※ デモ選を見学した准師範の方からの声にお答えします。

「師範、准師範はデモンストレーターのような高度な技能を身に付けなければいけないのでしょうか？」

- もちろん、師範(准師範を含む)は段位ごとの特色を理解し、全ての段位を指導できるよう常に研鑽を励むことは当然です。
- ただ、例が適切かどうかですが、野球やサッカーなどのスポーツの世界でも名選手が名監督になるかという点必ずしもそうではないもので、指導力や包容力などが優れていて名監督と言われる方も少なくありません。
- 師範の役割も同様で、そば打ちの魅力を伝え、リーダーとして組織をまとめられる役割を担えるなど必ずしも技能に秀でることが全てではないものと思います。
- 多くの師範に積極的にデモ選にチャレンジしていただきたいとは思いますが、全師範にそれを求めているものではなく、選ばれたデモンストレーターを自分たちの誇り高き代表として応援していただけることを期待しております。

#### 画像で紹介



試技の一挙一動にチェックが入ります。



さすがに一本棒巻延しだけで正円となります。



さらしなデモンストレーター任命の柴崎友子さん



郷土そばデモンストレーターの渡部千代子さん



郷土そばデモンストレーターの岡田辰夫さん



郷土そばデモンストレーターの岸 正明さん



デモ選後は全員参加の師範技能研修会です。粗挽き 10 割 3 名、郷土そば 5 名が個別指導を受け、見学者から指導者への質問も飛び交うなど活気溢れる学びの場となりました。研修会への参加者は 52 名でした。



粗挽き 10 割を分離加水法で指導を受ける受講者。  
今までにない技法を真剣に学んでいます。